

## がん化学療法レジメン

### レジメン番号:C18-04ob 大腸がん ベバシズマブ + FOLFIRI療法

---

投与日		投与経路	投与時間
day1	◎ ヘパリンNaロック用シリソジ 10単位/mL (ライン確保用)		
	1 グラニセトロン注 1mg + デキサメタゾン注 9.9mg	div	30分
	2 ベバシズマブ 5mg/kg + 生食 100mL	div	90分
	3 生食 50mL (ライン確保用)	div	全開
	3 生食 50mL (中心静脈ポートライン確保用)	div	全開
	4 レボホリナート(I-LV) 200mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 250mL	div	120分
	4 イリノテカン(CPT-11) 150mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 250mL	div	120分
	5 5-FU 400mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液 100mL	div	全開
	6 5-FU 2400mg/m <sup>2</sup> + 生食 50mL (外来:携帯型ポンプ利用)	civ	46時間
	7 生食 50mL (フラッシュ用)	div	全開
	◎ ヘパリンNaロック用シリソジ 10単位/mL (終了時ヘパロック)		

14日間を1コースとし、上記を施行する。

ベバシズマブ:初回は90分、問題がなければ2回目は60分で投与、  
さらに問題がなければそれ以降は30分まで短縮可。  
デキサメタゾン 8mgをday 2-3に内服。